



七条中学校だより2020



京都市立七条中学校
令和2年11月26日(木)

第8号 新旧交代!

文責: 校長 太田勝

ホームページには「学校だより」をカラーで掲載しています。日々の学校の様子も掲載しています。ぜひご確認ください。



合唱コンクール・体育の部・修学旅行が終わり、部活動では3年生の最後の大会となる「代替試合」もすべて終了しました。最後の代替試合では、サッカー部が京都市で**ベスト8**となる成績を収めることができました。11月6日(金)には立ち会い演説会・選挙が行われ、**新しい生徒会**が誕生し、生徒会長をはじめとした多くの2年生が生徒会の中心となりました。2年生は部活動でもキャプテンを任されることになり、今まで以上にやりがいを感じたり、今までとは違う緊張や不安を感じている人も少なくないことでしょう。もちろん、生徒会には1年生も立候補し、部活動では新人戦に出場する1年生もいます。今まで学校の中心として活動していた**3年生の「バトン」**が、下級生へと確実に受け渡されていることを感じます。10月の後半には3年生は「進路懇談会」を実施し、自分の卒業後が少しずつ現実味を帯びてきたことでしょう。「定期テスト」も終わりました。24日(火)には「認証式」を行い、午後には新入生のための「入学説明会」も行いました。**学校が、また新しい一歩を歩み始めています…。**



1年生あすチャレ! ジュニアアカデミー

1年生の総合学習では、パラサッカー選手の原口淳さんにご来校いただき、パラリンピックやパラスポーツの様々な競技について、映像も交えてご紹介いただきました。言葉を使わずに、何のパラスポーツ競技かを当てるコミュニケーションゲームでは大いに盛り上がりました。障がいのある人もない人も、共に安全に安心して生活できる社会を築いていけるかどうかは、私たち一人ひとりの行動にかかっています。最後にあすチャレ宣言を全員が書きました。みなさんは明日から何にチャレンジしますか?夢の実現に向けての挑戦に期待しています。ご講演いただいた原口淳さん、貴重なお話をありがとうございました。



自助と共に

(防災訓練・シェイクアウト訓練)

七条中学校は災害時の「避難所」に指定されています。学校では、11月1日(日)に地域の方と共に防災訓練を実施しました。一方、生徒は2日(月)にシェイクアウト訓練に参加しました。訓練を通じて、自分の命を守るために行動としての「自助」、そして協力して助け合う「共助」の大切さを学びました。



令和2年度 「学校評価」(前期)



保護者アンケートの結果



今年度は登校できない期間やソーシャルディスタンスを意識した授業が行われ、例年とは違う状況でのスタートとなりました。その影響もあり、ほとんどの内容の実現度が下がり、特に集団での学び合いや小中連携・地域行事への参加での実現度が下がっています。社会が大きく変化している中で物理的に難しいことは別に、新しいスタイルでのわかる授業を目指していくことや、小中連携・地域との連携も模索していくなければならないことを保護者アンケートからも読み取ることができます。この状況の中での**プラス面**としては、「家庭で過ごす時間が増えたことから『読書の時間が増えたこと』・『学校が積極的に情報発信を行っている』の実現度が高くなっています。ホームページやPTAメール配信に加え、YouTube動画の発信や学校メールを利用しての双方向での情報交換も行いました。今後もICTの活用を含め、新しい時代に対応できるように、授業・小中連携・地域連携を模索していく必要性を痛感しています。

生徒アンケートの結果



昨年度は、「授業中進んで発表すること」の数値が全学年低くなっていたのが、今年度は高くなっています。生徒が積極的に発言する機会をつくっていることや、生徒の学習に対する意欲の高さを感じられます。3年生は非常に落ち着いて学習に取り組んでいる反面、全般的に実現度は低くなっています。教え合い・学び合いの授業から変わった影響も考えられますが、学校の勉強がわかるよう授業改善を行っていく必要性を感じています。2年生は全般的に実現度の数値が高くなっています。学校生活で、友達を大切にすることや、ありがとうを声に出して伝えることなど、自分だけでなく相手のことを考えて行動することの数値が高くなっています。1年生は昨年度との比較ができないのですが、「授業中に進んで発表すること」や、「家庭でお手伝いをすること」等をはじめ

して、全体的に重要度(大切だと思っている)が低いところが少し気になります。

3学年をとおして**全般的**には、読書の絶対的な時間が少ないと地域との連携が難しくなっていることが気になります。今年度から図書館を週5日間開館したり、選書会を行い興味のある本を購入したり、生徒会を中心近隣の高齢者施設へのマスクを寄付したりしていますが、活動が限られていることで例年通りとはいかない状況となっているようです。

学校評価アンケート結果の詳細は、学校ホームページをご覧ください。